

インターンシップの実施動向調査（高等教育機関向け）集計表

令和5年11月現在

		回答数	富山大学	JAIST	福井大学	金沢大学	
Q1	貴学では全学的な学生のインターンシップ参加状況を把握していますか。【択一】	1. 把握している	1	●			
		2. 一部把握している	3		●	●	
		3. 把握していない	0				
Q2	学生のインターンシップ参加状況を把握している場合、どのような方法で把握していますか。【複数回答可】	1. 事前に届出（登録）をさせる	3	●	●		
		2. 事前研修への参加を義務付ける	0				
		3. 事後に報告書を提出させる	0				
		4. その他	1			協定書を結ぶ際などに学生や企業から連絡を受け、把握している。	
Q3	全学的にインターンシップを担当している部署はどこですか。	-	就職・キャリア支援センター	就職支援室	学務部キャリア支援課	学務部学生支援課（キャリア支援室）	
Q4	インターンシップに関し学生にどのような支援を行っていますか。【複数回答可】	1. 企業等から届いたインターンシップ情報を周知している	4	●	●	●	●
		2. インターンシップ参加に必要な協定書や覚書の手続きを行っている	4	●	●	●	●
		3. インターンシップに参加するための事前研修（ガイダンスやマナー講座等）を実施している	4	●	●	●	●
		4. 実習先の探し方や参加に必要な手続きなど、個別に相談にのっている	4	●	●	●	●
		5. インターンシップ参加後に報告会や成果発表会などを実施している	0				
		6. 独自に学生の受入先を開拓している	0				
		7. 独自のインターンシッププログラムを実施している（正課外）	1	●			
		8. その他	0				
Q5	受入先となる企業や自治体等に望むことは何ですか。【複数回答可】	1. きちんと就業体験を含むプログラムを実施してほしい	2	●	●		
		2. 5日以上など、できるだけ長期の実習期間を設定してほしい	1				●
		3. 実習のテーマを明確に学生に伝えてほしい	3	●	●	●	
		4. 学生の振り返りの機会を必ず設定してほしい	3	●	●		●
		5. 1・2年生も積極的に受け入れてほしい	3	●		●	●
		6. 留学生を積極的に受け入れてほしい	4	●	●	●	●
		7. 学生のキャリア形成を重視し、採用に直結しないようにしてほしい	1	●			
		8. インターンシップでの評価を積極的に採用に活用してほしい	0				
		9. 評価や成果について大学にも知らせてほしい	0				
		10. 特になし	0				
		11. その他	0				
Q6	「インターンシップ」などを活用し、高等教育機関と企業・自治体などが連携して学生のキャリア形成や就職を支援することについてどのように考えますか。【複数回答可】	1. 積極的に取り組んでいきたい	2	●			●
		2. すでに独自に取り組んでいる	1	●			
		3. 実現可能性について検討したい	2		●		●
		4. 必要性は認めるが実際には難しい	0				
		5. あまり必要性を感じない	0				
		6. その他	0				
Q7	貴学におけるインターンシップへの取り組みや学生の参加状況について、特徴的なことがあれば述べてください。	-	学部3年生・修士1年生において夏季休業期間中を中心に企業が実施する取組に参加する学生の割合は高いように感じるが、多くは「オープンカンパニー」や「業務説明会」といったような短期日程のものに参加している。 本学では「課題解決型インターンシップ・キャリアスタディ」や「学内インターンシップ・キャリアスタディ」などの取組を実施し、低学年からも参加が可能としている。	前年度（24卒学生）と比較して、今年度（25卒学生）のインターンシップ参加申請件数は増加し、かつ申請のピーク時期も前年度より早くなった。	5月に学内インターンシップ研究会を開催し、企業からインターンシップの説明を受けられる機会を設けている。	・毎年春季に学類3年・修士1年を主対象としたインターンシップ・仕事体験合同企業説明会をオンライン/対面開催で実施。 また、同時期にインターンシップ関連の講座も実施しているが、参加学生は年々減少傾向が続いている。 ・本学はジョブ型研究インターンシップ推進協議会に参画。博士後期課程の学生に対し、企業とのマッチングの機会を提供している。ただ、現状参加学生数は少なく、本制度を十分に活用しきれていない。	